日本細胞性粘菌学会　第5回例会
（弘前）

平成27年（2015）

日程表

<table>
<tr><th></th><th>１０月１０日（土）</th><th>１０月１１日（日）</th></tr>
<tr><td>8</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>受付</td><td rowspan="2">ポスター自由閲覧</td></tr>
<tr><td>9</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td rowspan="2">セッション１</td><td></td></tr>
<tr><td>10</td><td></td><td>セッション４</td></tr>
<tr><td>11</td><td>若手招待講演</td><td>セッション５</td></tr>
<tr><td>12</td><td rowspan="2">昼食</td><td>総会</td></tr>
<tr><td></td><td rowspan="9">【会場】
口頭発表：４０２講義室
ポスター：３０２講義室</td></tr>
<tr><td>13</td><td rowspan="2">ポスターセッション</td></tr>
<tr><td>14</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>セッション２</td></tr>
<tr><td>15</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td>セッション３</td></tr>
<tr><td>16</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td rowspan="2">NBRPワークショップ</td></tr>
<tr><td>17</td><td></td></tr>
<tr><td>18</td><td rowspan="3">懇親会
（生協会館２階　スコーラム）</td></tr>
<tr><td>19</td></tr>
<tr><td>20</td></tr>
</table>

10月10日～11日
弘前大学 農学生命科学部

講演プログラム

第一日目　10月10日(土曜日)

8:40～	受付開始
9:40～ 9:45	開会挨拶
9:45～10:45	**セッション1**
（休憩）	
11:00～12:00	**若手招待講演**
（昼食）	
13:15～14:35	**ポスターセッション**
14:40～15:25	**セッション2**
（休憩）	
15:40～16:25	**セッション3**
（休憩）	
16:40～17:30	NBRP**ワークショップ**
18:00～20:00	懇親会 （レストラン　スコーラム）
20:00～	自己細胞集合

第二日目　10月11日(日曜日)

8:40～	ポスター自由閲覧
10:00～10:45	**セッション4**
（休憩）	
11:00～11:45	**セッション5**
（休憩）	
11:55	表彰式
～12:30	総会、閉会挨拶
（昼食）	

１０月１０日 （土曜日）

[セッション１] 9:45～10:45

09:45 BP1 細胞間相互作用と細胞間コミュニケーションによるその動作と原理
○田平裕之、長野正道（立命館大・生命情報）

10:00 BP2a cAMP 波と初期発生に関与する UBL-domain containing protein の機能
○桑名悟史、福澤雅志（岩手大学大学院・連合農学研究科）

10:15 BP3a オーガナイザー特異的遺伝子 ecmF における STATa 作用領域の同定
○嵯峨幸夏[1]、稲村友香[1]、島田奈央[1,2]、川田健文[1]（東邦大学・理学研究科[1]・生物学専攻、東京大学・総合文化研究科（現）[2]）

10:30 BP4 分子動力学シミュレーションによる DIF-1 レセプターの探索と解析
〇姜天龍、南部伸孝、齊藤玉緒（上智大学・理工学部・物質生命理工学科）

10:45 休憩

[若手招待講演] 11:00～12:00

11:00 1 分子レベルからの多階層動態解析で探る細胞運動における前後極性の形成と方向制御機構
松岡 里実 （理化学研究所・生命システム研究センター）

11:30 遺伝子発現動態のイメージング解析
村本 哲哉 （東邦大学理学研究科・生物学専攻・分子発生生物学研究室）

昼食 12:00～13:15

ポスターセッション 13:15～14:35

[セッション2]　14:40～15:25

14:40　BP5　活動温度域および最適増殖温度に見られる種間多様性
○橋村秀典[1,2]、井上敬[1]（京都大学・理学研究科・植物学教室[1]、 大阪大学・理学研究科・生物科学専攻[2]）

14:55　細胞性粘菌の進化におけるアデニル酸シクラーゼ A（ACA）の機能保存
○川邉愛徳、Zhi-hui Chen、Pauline Schaap（School of Life Sciences, University of Dundee）

15:10　BP6　亜鉛イオンによって産生誘導された Dictyostelium brunneum 由来新規二次代謝産物
○Nguyen Van Hai、菊地晴久、大島吉輝（東北大学大学院・薬学研究科）

15:25　休憩

[セッション3]　15:40～16:25

15:40　走化性における濃度勾配センシング
○上田昌宏（理化学研究所・生命システム研究センター、大阪大学大学院・理学研究科）

15:55　細胞の方向転換における誘引場の時間空間センシング
○中島昭彦、澤井哲（東京大学大学院・総合文化研究科）

16:10　BP7a　Dictyostelium discoideum の接触追従運動は新規先導端形成および方向転換の抑制を伴う -集団運動のマイクロ流路動態解析-
○藤森大平、中島昭彦、澤井哲（東京大学大学院・総合文化研究科）

16:25　休憩

[NBRP ワークショップ]　16:40～17:30

16:40　NBRP細胞性粘菌のこれまでとこれから―新規活動についての説明―
桑山　秀一　（筑波大学・生命環境系）

17:00　物理学的視点からの細胞集団運動研究　～細胞性粘菌を舞台に～
松下　勝義　（大阪大学・理学部・生物学科）

懇親会　18:00～20:00

１０月１１日 （日曜日）

［セッション４］ 10：00～10：45

10:00 Converting an External Chemical Gradient into Intracellular Signalsin the Directed Cell Migration of Dictyostelium
○Hiroshi Senoo, Miho Iijima (Department of Cell Biology, Johns Hopkins University School of Medicine)

10:15 BP8 走化性を調節する複数経路～PI3K 経路と sGC 経路の関係～
○田鍋友紀、上田昌宏（大阪大学大学院・理学研究科）

10:30 細胞性粘菌におけるシグナル伝達と膜電位変化の関係
○森本雄祐[1]、上田昌宏[2]（理化学研究所・生命システム研究センター[1]、大阪大学大学院・理学研究科[2]）

10:45 休憩

［セッション５］ 11：00～11：45

11:00 BP9 細胞性粘菌の形態形成における走化性運動の役割についての解析
○潘愷[1]、桑山秀一[2]（筑波大学大学院・生命環境科学研究科[1]、筑波大学・生命環境系[2]）

11:15 DIF-2 による粘菌走化性運動の制御メカニズム
桑山秀一[1]、○久保原禅[2]（筑波大学・生命環境系[1]、順天堂大学大学院・スポーツ健康科学研究科[2]）

11:30 BP10 細胞性粘菌における cAMP 受容体のノイズ処理
〇木本早紀、毛利蔵人、長野正道（立命館大・生命情報）

11:45 休憩

11:55 表彰式

12:00 総会

［ポスターセッション］　１０月１０日（土曜日）13:15～14:35

P01　BP2b　cAMP 波と初期発生に関与する UBL-domain containing protein の機能
○桑名悟史、福澤雅志（岩手大学大学院・連合農学研究科）

P02　BP11　*Dictyostelium rosarium* の形態形成について
○荻田豪士 1、井上敬 [2]（京都大学理学部 [1]、京都大学・理学研究科 [2]）

P03　BP12　Group3 における種間認識の解析
○山口優 1、井上敬 [2]（京都大学理学部 [1]、京都大学・理学研究科 [2]）

P04　*Polysphondylium pallidum* WS320 の日本保存株には欧州 WS320 株にない多数の変異がある － ダ－ウィン進化論への補足？－
○落合廣、福澤雅志、長山耕己、大町鉄雄（弘前大学・農学生命科学部）

P05　BP13　細胞性粘菌における peroxisomal protease Tysnd1 の構造解析と発現について
○相馬大輝、木村祐紀、三浦夏帆、佐々木璃子、落合廣、大町鉄雄（弘前大学・農学生命科学部・分子生命科学科）

P06　アクチン結合タンパク質の細胞内局在にはアクチンフィラメントの構造多型が寄与する
柴田桂太朗、○上田太郎（産業技術総合研究所）

P07　1 型糖尿病モデルラットの血糖値に対する DIF-1（経口投与）の効果
河原田律子 [1]、中村彰男 [2]、高橋克典 [3]、菊地晴久 [4]、大島吉輝 [4]、○久保原禅 [5]（高崎健康福祉大学健康福祉学部 [1]、群馬大学医学部 [2]、群馬パース大学保健科学部 [3]、東北大学大学院薬学研究科 [4]、順天堂大学大学院・スポーツ健康科学研究科 [5]）

P08　4-methyl-5-pentylbenzene-1,3-diol (MPBD)の作用機構の解明に向けて －MPBD は発生初期においても CrlA を介して作用しているのか？－
○成田隆明 [1,2,3]、齊藤玉緒 [1]、Pauline Schaap[3]（上智大学・理工学部 [1]、日本学術振興会特別研究員（PD）[2]、College of Life Sciences, University of Dundee[3]）

P09　BP14　利他行動関連遺伝子 pks26 の機能解析
○松本郁加 [1]、齊藤玉緒 [2]（上智大学大学院・理工学研究科 [1]・理工学専攻、上智大学・理工学部 [2]）

P10　細胞性粘菌を話題としたロボット制御の教育的実験例
○阿部知顕 [1]、佐々木慶文 [2]（石巻専修大学・理工学部・生物学科学科 [1]、石巻専修大学・理工学部・情報電子工学科 [2]）

P11　BP15　集合体中の位置に応じた遺伝子発現解析
○平岡陽花[1]、上田昌宏[2]（大阪大学大学院・生命機能研究科[1]、大阪大学大学院・理学研究科[2]）

P12　もっともっと使える NBRP
○桑山秀一[1]、上田太郎[2]、上田昌宏[3]、長崎晃[2]、上村陽一郎[3]、新家亜希子[1]、冨田奈都貴[1]、藤崎幸恵[1]、範翠晶[2]（筑波大・生命環境系[1]、産総研・バイオメディカル研究部門[2]、理化学研究所・生命システム研究センター[3]）

P13　BP7b　*Dictyostelium discoideum* の接触追従運動は新規先導端形成および方向転換の抑制を伴う −集団運動のマイクロ流路動態解析−
○藤森大平、中島昭彦、澤井哲（東京大学大学院・総合文化研究科）

P14　BP16　cAMP 濃度の線形勾配に対する細胞性粘菌の運動性と走化性効率の定量的解析
○樋渡翔太郎、中島昭彦、藤森大平、澤井哲（東京大学大学院・総合文化研究科）

P15　発生分化における周期的転写活性化とそのゲノム動態
関根僚也、菊地亜紀、○村本哲哉（東邦大学・理学研究科・生物学専攻・分子発生生物学研究室）

P16　BP17　TKL キナーゼ Drkc の機能解析
○石川恵、荒川今日子、川田健文（東邦大学・理学部・生物学科）

P17　BP18　細胞性粘菌が産生する芳香族化合物の化学合成
○伊藤育子、菊地晴久、大島吉輝（東北大学大学院・薬学研究科）

P18　走化性における高濃度域での濃度勾配認識機構
○上村陽一郎、宮永之寛、上田昌宏（理化学研究所 QBiC・細胞シグナル動態グループ）

P19　BP3b　Analyses of TKL kinase, DrkA, in STATa tyrosine phosphorylation
○嵯峨幸夏[1]、岩出結実[1]、石川恵[1]、荒木剛[2,3]、Jeffrey G.Williams[2]、川田健文[1]（東邦大・理・生物[1]、Division of Cell and Developmental Biology, College of Life Sciences, University of Dundee[2]、上智大（現）[3]）

参加者

妹尾　裕司	Department of Cell Biology, Johns Hopkins University School of Medicine	
川邊　愛徳	School of Life Sciences, University of Dundee	
桑名　悟史	岩手大学大学院・連合農学研究科	D3
内山　三郎	岩手大学大学院・教育学研究科	
荻田　豪士	京都大学・理学部	B4
山口　優輔	京都大学・理学部	B4
井上　敬	京都大学大学院・理学研究科	
岩井　草介	弘前大学・教育学部・理科教育講座	
落合　廣	弘前大学・農学生命科学部	
井澤　愛	弘前大学・農学生命科学部・生物学科	B3
入口　凜太郎	弘前大学・農学生命科学部・生物学科	B3
岩田　大次郎	弘前大学・農学生命科学部・生物学科	M2
大熊　康仁	弘前大学・農学生命科学部・生物学科	B4
春藤　茜	弘前大学・農学生命科学部・生物学科	B3
奈良崎　陽子	弘前大学・農学生命科学部・生物学科	B4
福士　皓太	弘前大学・農学生命科学部・生物学科	B4
福澤　雅志	弘前大学・農学生命科学部・生物学科	
佐々木　璃子	弘前大学・農学生命科学部・分子生命科学科	B4
相馬　大輝	弘前大学・農学生命科学部・分子生命科学科	M1
大町　鉄雄	弘前大学・農学生命科学部・分子生命科学科	
上田　太郎	産業技術総合研究所	
久保原　禅	順天堂大学・スポーツ健康科学部	
姜　天龍	上智大学・理工学専攻・生物科学領域	M2
荒木　剛	上智大学・理工学部	
成田　隆明	上智大学・理工学部	
齊藤　玉緒	上智大学・理工学部	
松本　郁加	上智大学大学院・理工学研究科・理工学専攻	M1
阿部　知顕	石巻専修大学	
松下　勝義	大阪大学・理学部・生物学科	
橋村　秀典	大阪大学大学院・理学研究科	D1
平岡　陽花	大阪大学大学院・生命機能研究科	M2
田鍋　友紀	大阪大学大学院・理学研究科	D1
上田　昌宏	大阪大学大学院・理学研究科、理化学研究所 QBiC	
森本　雄祐	理化学研究所・生命システム研究センター	
松岡　里実	理化学研究所・生命システム研究センター	
上村　陽一郎	理化学研究所 QBiC・細胞シグナル動態グループ	

新家　亜希子	筑波大学・生命環境系	
桑山　秀一	筑波大学生命環境系	
潘　愷	筑波大学大学院・生命環境科学研究科	M1
藤森　大平	東京大学大学院・総合文化研究科	D1
樋渡　翔太郎	東京大学大学院・総合文化研究科	M1
中島　昭彦	東京大学大学院・総合文化研究科	
澤井　哲	東京大学大学院・総合文化研究科	
簑口　友紀	東京大学大学院・総合文化研究科	
嵯峨　幸夏	東邦大学理学研究科・生物学専攻・分子発生生物学研究室	M1
川田　健文	東邦大学理学研究科・生物学専攻・分子発生生物学研究室	
村本　哲哉	東邦大学理学研究科・生物学専攻・分子発生生物学研究室	
石川　恵	東邦大学理学研究科生物学専攻　分子発生生物学研究室	M2
Nguyen Van Hai	東北大学大学院・薬学研究科	D2
伊藤　育子	東北大学大学院・薬学研究科	M2
菊地　晴久	東北大学大学院・薬学研究科	
長野　正道	立命館大学・生命科学部・生命情報学科	
毛利　蔵人	立命館大学・生命科学部・生命情報学科	
田平　裕之	立命館大学大学院・生命科学研究科	M1
木本　早紀	立命館大学大学院・生命科学研究科	M1
佐伯　勝久	花王(株)生物科学研究所	
漆原　秀子		
前田　靖男		

＜アクセス＞

青森県弘前市文京町3、 弘前大学農学生命科学部

- **JR弘前駅からバスを利用する場合（約15分）**

  JR弘前駅前（中央口）【3番のりば】

  「小栗山・狼森線」または「学園町線」に乗車

  【弘前大学前】または【弘大農学生命科学部前】で下車

- **JR弘前駅からタクシーを利用する場合（約5分）**

日本細胞性粘菌学会 第5回例会運営委員会
福澤雅志 （弘前大学農学生命科学部生物学科）
桑名悟史 （岩手大学大学院連合農学研究科）

036-8561 青森県弘前市文京町3
弘前大学農学生命科学部生物学科
発生生物学研究室　コラボ弘大702号室
TEL 0172-36-2111　内線2596
nenkin2015@hirosaki-u.ac.jp